
AM11:00

翔

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

AM11:00

【Nコード】

N7998A

【作者名】

翔

【あらすじ】

ある二人の朝。いつもと違う彼女に彼は…？

（前書き）

HYさんのAM11:00という曲を下敷きに書いてあります。曲のイメージが壊れるのが嫌な人はご遠慮ください。また、初めての作品なので、駄作ではありますが、読んでいただけると幸いです…後半壊れ気味ですが、軽く流して頂ければと思います（笑）

僕は夢を見ていた。まわりにはなにもなく、地面すらない。ただ闇が広がる…

「…を……………てば！」
ん…？

「目を覚ましてよ！」
僕は少し目を開いた。

そこには愛しい人がいて。

なんだか安心した。

「まったく…あなたはホントに朝よわいわよね…」
そう文句を言いつつ

少し微笑み

僕の頭の上の窓を開ける。

風がふわっと君の髪を靡かせる。

甘い匂いが僕の目を覚まさせるんだ。

「そういう君は、夜が弱いじゃない。」

彼女はなかなか寝付けないのだ。

僕の傍で寝るとすぐに眠れるらしい。

本人いわく

（あったかいから）らしい。湯たんぽか？僕は。

「迷惑かけてすみませんねえ。」

ちっともそんなことを思っていないような表情でいう。

「それより、朝ごはんたべよ。」

彼女が来てから、僕はまともな食事をするようになった。

「ん…うまい。」

もう何回言ったっけ？何度言っても彼女はうれしそうに微笑む。

そんな日常が幸せで。

今日もがんばれる気がするんだ。

僕は支度をすませ、玄関へ向かう。

パタパタと彼女が後を追ってくる。

「んじゃ行ってくるわ。」

あれ？いつもなら（いつてらっしゃい！）とか言ってくれるのに……
俯いて、どうしたのかな。でも遅刻するし……

僕は玄関のドアを開け、出ようとした。

弱々しく、僕の腕をつかむ彼女。

「……………だけ……………」

ん？という顔でみると、

「もう少しだけ…」

なんだか僕の頭からは（遅刻）なんて言葉は消えてしまつて。

君を抱きしめた。

君も僕の背中に腕をまわし、しがみついてくる。

「どうしたの？急に。」

僕が尋ねると

君は

「ごめんなさい…遅刻しちゃうね…」

でも、その腕を離そうとはしなくて。

僕は彼女の頭から手を離すと

携帯を取り出す。

「あ、すみません。今日休ませて貰えますか？ハイ。ありがとうございます。」

そう言つて電話をきると

君は驚いた顔で僕を見上げてたね。

「ごめんごめん。今日はデートの約束してたもんね。」

そんな約束はしてないけど。

「バカ……」

そう呟いて

僕の胸に顔を埋める。

さて、どこへ行こうかな？

ふと、目線の先に時計が目に入る。

(AM 11:00)

こいつめ…

「なあ…」

咎めようとしたけれど。

出てくる言葉は意に反していて。

「ドライブにでも行こうか。」

君はうれしそうに

「うん！」

と頷き、準備をしに戻る。

そっぴや、まだ君には伝えてなかつたね。

君が好きだから。
だからお願い

僕の傍にいてくれないか？つて。

今日、世界が闇に包まれるまでには伝えよう。

「おまたせっ！！でもどこいく？」

君が傍にいてくれれば。

僕はどこにだって行くさ。

「さあ？車で行ける範囲？」

肩をすくめ玄関を出る。

「あっ！まってよー！ちょっと！？」

…ねみい…

（後書き）

読んでいただいた方、ありがとうございました！最後の呟きは、作者の本音でもあります…なんでこんな時間に書いたんだろ…（笑）
ご意見、ご感想頂ければうれしいです！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7998a/>

AM11:00

2010年10月13日17時47分発行